

# Pioneers English

April ~ June 2021

# 4月～6月の取り組み

## ① 過去形 past tense



英語の過去形は難しいですね。

ただ-edをつけるだけではなく、大きく変化をすることがあります。まだ過去形は練習中ですが、少しずつライティングにも反映させています。

みなさんは過去形、覚えているでしょうか？子どもたちがよく使っている動詞の過去形を探すワークです→

### Present

run

eat

sit

sleep

see

have

fly

go

swim

throw

say

write

draw

drive

fight

take

### Past

threw

ran

said

drew

wrote

took

ate

went

drove

had

fought

sat

saw

flew

slept

swam

# 4月～6月の取り組み

## ② r-controlled vowels (Bossy R)

フォニックスのステップでr-controlled vowelというルールがあります。子どもたちにこのルールを伝える時はBossy(偉そうな) Rと教えます。Rが偉そうなのでこれまではa//r/と読んでいたものが/ar/ /er/ /or/となります。(Rの前の母音の音が消えてしまうというルール)(少しの音の違いなので文章では説明しにくい、、、)

このルールが多くの単語で応用できるので子どもたちと音探求を行いました。一ヶ月ほど練習しましたが子どもたちはよく理解し、読み書きに反映させていました。

card /	burger /	scarf /	color /	calendar /
after /	party /	shirt /	car /	bird /
hard /	word /	garden /	skirt /	doctor /
nurse /	bark /	turtle /	girl /	smart /

/ar/  
card  
scarf  
calendar  
party  
car  
hard  
garden  
bark  
smart

/er/  
burger  
color  
after  
shirt  
bird  
word  
skirt  
doctor  
nurse  
turtle  
girl

# 4月～6月の取り組み

## ③ 形容詞 adjectives

1～3月でnouns(名詞)、verbs(動詞)について学んでいた  
ので今期はadjectives(形容詞)を学んでいきました。

様々なワークとディスカッションを通して形容詞は名詞を詳しく  
説明するものであることを学びました。

どのような形容詞があるのか、文章ではどのように使うのか  
などを練習していきました。

(右)こちらのワークでは子どもたちが名詞、動詞、形容詞を  
文章の中でも探せるかチェックするために作ったものです。  
遼くんは1人でどんどんと進めていき、絵でも文章を理解して  
いることを示してくれています。彼の理解力、応用力には毎  
度感心し、子どもの可能性を毎週感じさせられます。

Great job!  
Haw Haw Haw!

### Grammar Challenge #12

Please circle the nouns = pink  
underline the verbs = green  
square the adjectives = orange

The big girl was eating a cold and pink ice cream.



A crazy boy runs around the scary giant.



HA-HA-HA-HA

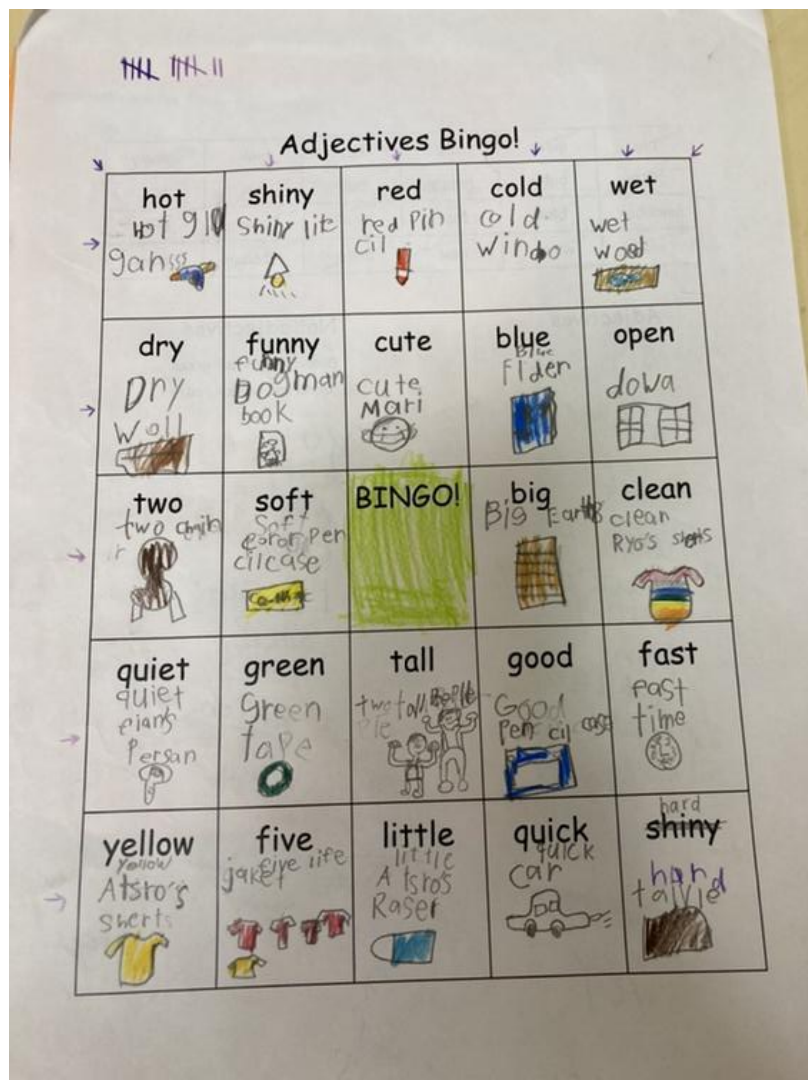
I like to swim in the big, blue ocean with the  
purple and yellow fish.



Akari, Anna, and Mari read a scary book in the  
sleeping bag at camp.



Adjectivesを学んでいくのにビンゴゲームを行いました。  
 このゲームでは adjectives に合った物 (noun 名詞) をクラスの中で探します。単語を覚えるため、そして adjectives + noun という順番だということを伝えていくワークです。  
 惇朗くんは遼くんとペアを組み探していました。その中で Cute Mari と書き、2人でゲラゲラ笑っていました。完全に私は遊ばれています。笑



# 新しい形の物語

この数カ月でnouns, verbs, adjectivesについて学んでいたの子どもたちとGoldilocks and the Three Bears(童話の「3びきのくま」)を題材にストーリーを作っていました。

このストーリーは「3びきのくま」を元に自分のオリジナルストーリーを作ります。

ストーリーの型は私が書き、子どもたちは指定された通りに自由にnouns, verbs, adjectivesを入れていきます。

かなり個性的な物語ができ、ただいま製本中です。

Goldilocks and the Three \_\_\_\_\_  
(noun - animal)

By \_\_\_\_\_  
(name)

Once upon a time there was a \_\_\_\_\_ named Goldilocks. She was  
(noun - person)  
\_\_\_\_\_ in the \_\_\_\_\_ forest. Soon she saw a  
(verb) (adjective)  
\_\_\_\_\_ house. She knocked on the door, but no one opened the door, so  
(adjective)  
she went inside.

In the kitchen, there were three \_\_\_\_\_. Goldilocks was hungry. She  
(noun - thing)  
wanted to eat the \_\_\_\_\_.  
(noun - thing)

She tried the first \_\_\_\_\_. "This is too \_\_\_\_\_!"  
(noun - thing) (adjective)

She tried the second \_\_\_\_\_. "This is too \_\_\_\_\_!"  
(noun - thing) (adjective)

She tried the last \_\_\_\_\_. "This is \_\_\_\_\_!" She ate it all up.  
(noun - thing) (adjective)

Next she \_\_\_\_\_ to the living room. She saw three \_\_\_\_\_.  
(verb) (noun - thing)

She tried the first \_\_\_\_\_. "This is too \_\_\_\_\_!"  
(noun - thing) (adjective)

She tried the second \_\_\_\_\_. "This is too \_\_\_\_\_!"  
(noun - thing) (adjective)

She tried the last \_\_\_\_\_. "This is \_\_\_\_\_!"  
(noun - thing) (adjective)

But "whoops!" she broke the \_\_\_\_\_.  
(noun - thing)

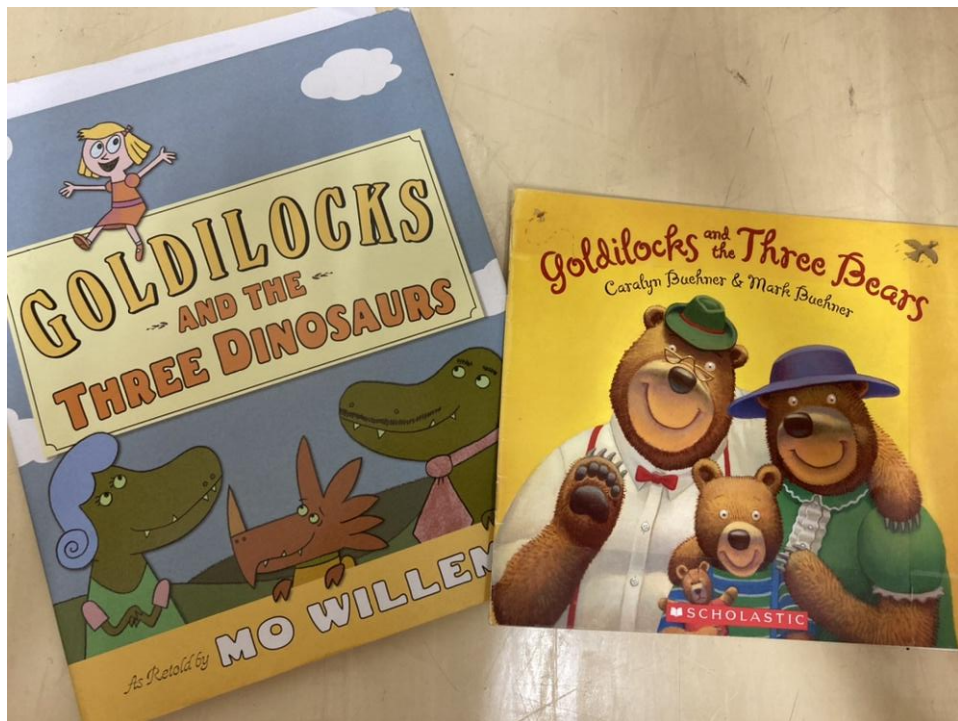
Last, she went to the \_\_\_\_\_. She saw three \_\_\_\_\_.  
(noun - place) (noun - thing)

She tried the first \_\_\_\_\_. "This is too \_\_\_\_\_!"  
(noun - thing) (adjective)

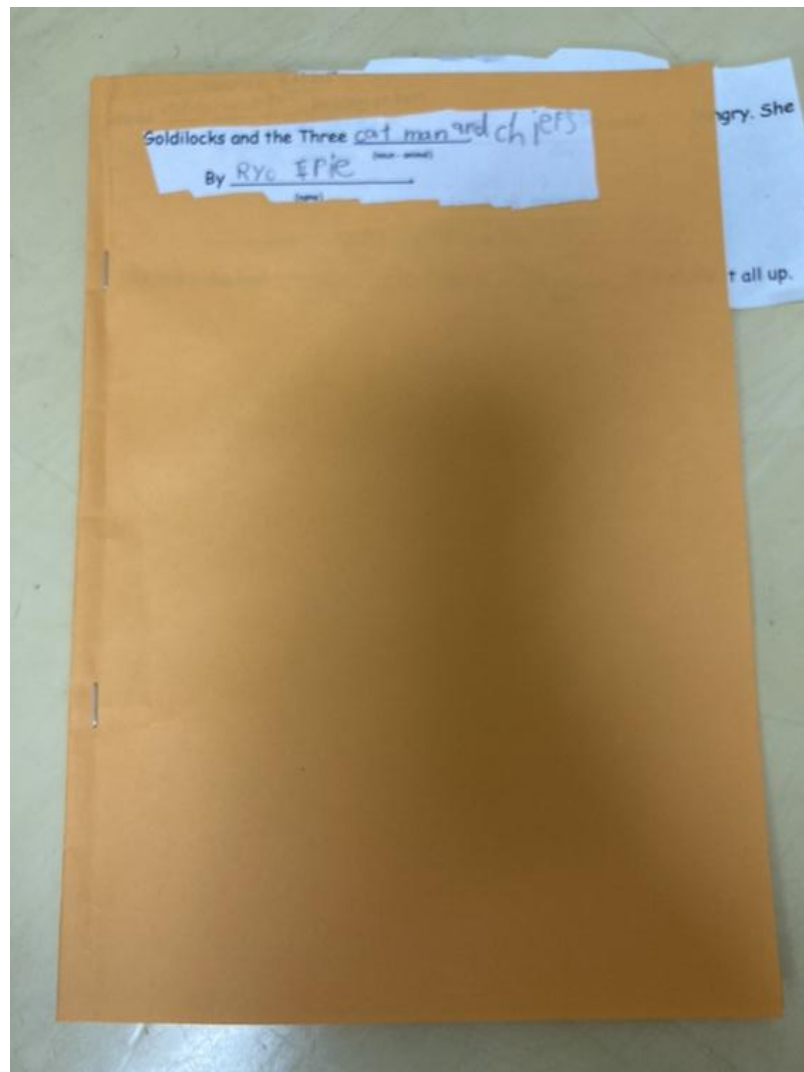
She tried the second \_\_\_\_\_. "This is too \_\_\_\_\_!"  
(noun - thing) (adjective)

She tried the last \_\_\_\_\_. "This is \_\_\_\_\_!"  
(noun - thing) (adjective)





とても有名な童話Goldilocks and the Three BearsをいじったGoldilocks and the Three Dinosaursを読み、子どもたちのアイデアを膨らませていきました。最近の遼くんはDog Man一色。毎レッスンDog Manを読みながらケラケラ笑っています。今回のオリジナルストーリーもDog Manのキャラクターが出てきて超おふざけモードのストーリーとなっているようです。

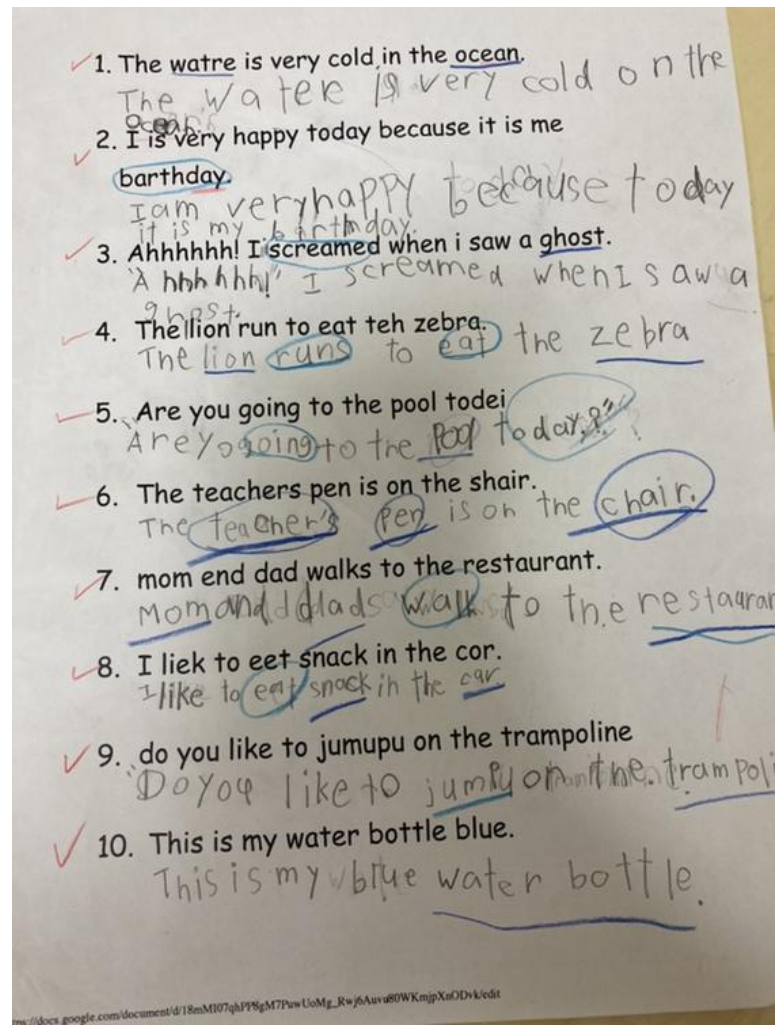


相変わらず文法直しワークは続いています。これまでに12枚も行なっていますが、小学生でレベル100に達すると中学生になり、小学生レベルの英語レッスンのプチ先生になり、バイトができるというとなぜかますます気合が入る子どもたち。笑

私も中学校の時に小学校の先生のヘルプをしていた時期があり、とても楽しかったので将来的にはそのように一緒に小さい子を教えられたら面白いのではないかと密かに思っています。

遼くんは理解力が早いので実はもうすでにお友達に頼られています。答えを教えずに説明をしようとしている様子が多く見られますが場合によって「どうやって説明したらいいかわからん～」と苦悩しています。彼が英語レッスンの先生に中学生でなってくれたらめっちゃくちゃ理想です。今から英語メンターになるように育成中～。

学んでいることが多いのでワークもより複雑に作っています。みなさんはこのレベルがわかるでしょうか？





# 7月～9月の学びポイント:

これまでやってきたことを復習しながら、新しく

- Contractions (縮小系)
- Future tense (未来系)
- Informational Text Writing (ノンフィクションライティング)
- And, Or, But